

赤十字における現地化（ローカライゼーション）

2024年1月 シェアの会

日本赤十字社医療センターでは、毎月一回「シェアの会」を開催し、海外で救援・復興・開発事業に携わる際に必要な知識の習得や体験の共有を行っています。

来る2024年1月25日（木）のシェアの会では、日本赤十字社 国際部開発協力課 係長 八尋絵美氏を招聘し、「赤十字における現地化（ローカライゼーション）」について伺います。

赤十字の国際活動は、緊急救援から復興、開発協力と多岐にわたっています。また、赤十字の特徴として常にカウンターパートとして現地赤十字社の存在があり、災害や、人道危機など初期の緊急フェーズにおけるプッシュ型の支援が行われる際でも、早期に現地の人々を巻き込み、いずれはその地域の人々が主体となって活動を続けるということ意識しています。国際赤十字の戦略の中でも、ローカライゼーションを巡っては「被災者およびコミュニティを備えと救援の中心に据えた倫理的かつ人々によって導かれるアプローチを推進し、現地化された救援モデルへの転換を目指す」とされています。今回は今一度、現地化とは何？という基本から学び、現地赤十字社とともにどのように現地化をすすめるのか、お話を伺います。

皆様ふるってご参加ください。

ZOOM を利用したネット配信になります。どなたでも参加できますが、定員 100 名のため先着順とさせていただきます。申し込みは下記アドレスまたは QR コードからアクセスしフォームに入力してください。今後のご案内は Gmail からお送りします。Gmail が拒否されないように皆様のメール設定をご確認ください。

記

【日時】 令和6年1月25日（木） 午後6時30分～8時00分

【演題】 「赤十字における現地化（ローカライゼーション）」

【演者】 日本赤十字社国際部 開発協力課係長 八尋絵美

【主催】 国際医療救援部

【締切】 申し込み締切日：1月24日（水）正午

【申し込みリンク】

<https://forms.gle/fdFr7LaZvJnQYM85A>

申込 QR コード



日本赤十字社医療センター 国際医療救援部 担当：苫米地/宮本

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 Tel: 03-3400-1311 (内線: 2382)

E-mail: imrd.tokyo.g1@gmail.com URL: <http://www.med.jrc.or.jp/>
